

2012年6月7日

いすゞ、インドにLCV生産販売会社を設立

いすゞ自動車株式会社(本社：東京都品川区、社長：細井行、以下いすゞ)は、中期経営計画に基づき、急成長するインド市場で新たにLCV事業を展開するため、この8月にもインド チェンナイにLCVの生産販売会社を設立します。

まずはタイからの完成車・KDにより2012年中に販売を開始し、初年度は1500台程度の販売を計画しています。また、現地ニーズに適した商品開発・国産化及び販売チャネルの拡充を進め、将来的には生産工場を立ち上げ、年間10万台規模の販売を目指します。

インドの自動車市場は、同国の順調な経済発展により、2002年の90万台規模から2011年には330万台規模へと急速に拡大しており、今後も更なる市場拡大が期待されるとともに、道路インフラの整備や所得向上等を背景に、商品ニーズも今後大きく変化するものと予測しております。これらの市場の変化を好機と捉え、将来の更なる事業拡大の布石とすべく、この度インド市場におけるLCV販売事業に着手することといたしました。

【新会社概要】

新会社名称	いすゞモーターズ インディア(仮) Isuzu Motors India Private Limited(仮)
所在地	インド共和国 タミルナドゥ州 チェンナイ
代表者	(未定)
事業内容	LCV 輸入/組立/卸売
資本金	3 億ルピー(約 5 億円)
設立年月	2012 年 8 月(予定)
営業開始	2012 年 12 月(予定)
出資比率	いすゞ100%

以上